

## 重点プロジェクト(案)

---

重点プロジェクトは、基本構想で定める将来像を実現させるため、基本計画の中でも重点的かつ横断的に取り組む必要がある施策です。

これからの伊豆市が魅力あふれるまちとして成長していくため、成長戦略をはじめとする5つを重点プロジェクトとしました。

これらのプロジェクトを推進することにより、市に魅力を感じて定住する人々や市を訪れる人々を増加させ、市全体の活性化を目指します。

### 重点プロジェクト

プロジェクト1 成長戦略プロジェクト

プロジェクト2 住環境整備プロジェクト

プロジェクト3 次世代育成プロジェクト

プロジェクト4 まちづくり人材育成プロジェクト

プロジェクト5 観光交流プロジェクト

# プロジェクト1 成長戦略プロジェクト

人口の減少を食い止めるには、市民の雇用や所得を確保することが重要な課題となります。現在の市を取り巻く環境は、東駿河湾環状道路や天城北道路の整備、また、修善寺駅周辺の整備が進められており、これらを市の成長・飛躍の機会と捉え、戦略的に活用することが必要です。そのため、こうした社会インフラ整備に伴う周辺開発や活用方法についての研究に取り組むとともに、市内経済の活性化を図ります。

## 主な取り組み

### 天城北道路インター周辺への企業誘致研究

- ・天城北道路及びインターチェンジ、これに関連する道路網の整備に伴い、立地条件を活かした企業誘致を進めます。また、誘致にあたっては、周辺整備のコンセプトと企業ニーズの合致などを調査・研究し、周辺と調和のとれた整備を進めます。

### 修善寺駅周辺整備及び商店街の活性化

- ・修善寺駅が伊豆の玄関口として機能するよう、また、市民の憩いの場として機能するよう、駅周辺の利便性の向上や活性化に向けた整備を進めます。
- ・商店街の活性化に向け、空き店舗対策や若い世代の起業支援に取り組めます。

# プロジェクト2 住環境整備プロジェクト

山林や田畑等が大半を占めている本市にあつては、自然環境と調和のとれた住環境整備が重要な課題となっております。そのため、限りある土地を最大限有効活用し、地域特性に十分配慮した市街地や集落地を計画的に整備すべく地区計画制度等の導入を進めます。

また、整備にあたっては、目標となる地域特性を明確にし、時代の潮流や転入者のニーズを反映するとともに、景観に充分配慮した住環境の形成に努めます。

## 主な取り組み

### 地区計画等の策定

- ・住宅地整備を進めるため、地域特性を活かした地区計画制度等を導入します。そのため、市街地周辺を中心とした未利用地調査事業や地区計画調査事業に着手します。

### 上・下水道の整備

- ・上水道、簡易水道の施設整備を進め、安全な飲料水の安定供給を行います。
- ・合併処理浄化槽や下水道の効率的な整備促進を図ります。

### 時代にあつた住宅の確保や整備促進

- ・省エネルギー、耐震性、福祉に対応した長期優良住宅の普及啓発を図ります。
- ・都市部住民を対象としたウィークエンドハウスなどの二地域居住を提案します。

# プロジェクト3 次世代育成プロジェクト

子育て世代が、伊豆市なら安心・安全に子育てができると実感できることが、定住を促進するにあたり重要な要素です。そのため、保育サービスや子育て世帯への支援を充実させることにより、保護者が働きながらも安心して子育てができる環境を整備します。

さらに、子どもたちの心身が健全に発達し、多様な個性・価値観・活動に触れる機会に恵まれた学校生活を過ごせるよう、充実した教育環境の整備に取り組みます。

また、子どもたちの安全を確保するため、地域で子どもを見守り、育てる活動を推進します。

## 主な取り組み

### こども園開設による教育・保育の充実

- ・こども園を開設し、すべての子どもに幼児教育の機会を提供するとともに、保育機能強化により、親の子育てを支援します。

### 安心して子育てができる環境の整備

- ・子育てにおける不安を軽減させるよう、子育て支援センターの機能強化や子育てネットワークの充実を図り、市民同士の交流・支え合い活動の活性化を図ります。

### よりよい教育環境づくり

- ・子どものよりよい教育環境づくりを目指して、学校の再編を進めます。

### 児童生徒の安心を守る取り組みの充実

- ・児童生徒の通学手段の確保に努めます。
- ・通学にかかる交通費の補助を行います。
- ・地域ぐるみで児童生徒の防犯、防災や事故防止に取り組みます。

# プロジェクト4 まちづくり人材育成プロジェクト

魅力あるまち、魅力ある地域を創出していくためには、市民一人ひとりが地域に根付いた活動を行うよう機運を高めていくことが重要です。そのため、地域振興に貢献する大切な活動の担い手を育成するとともに、その活動を支援し、市民主体のまちづくりを推進します。

## 主な取り組み

### 人材の育成と活動支援

- ・伊豆市未来塾を開催し、まちづくりを担う人材を育成します。
- ・伊豆市人づくり塾の卒業生相互の交流や情報提供を充実させ、積極的にまちづくり活動に取り組めるよう支援します。

### 市民同士、活動団体同士の交流機会の充実

- ・まちづくりに関心のある市民が集い、話しあえる場を創出します。
- ・市内の自主活動団体同士の連絡会などを開催し、情報交換や連携し合えるネットワークを構築します。

# プロジェクト5 観光交流プロジェクト

観光は本市の主要産業ですが、観光入込客数は減少傾向が続いています。そのため、地域住民と一体となって地域資源を活かした魅力ある観光地づくりを進めることが重要な課題です。

スポーツ施設を活用した交流促進や地元の豊富な資源を活用した観光メニューを提案し、伊豆市の魅力を存分に味わっていただくための仕組みを充実します。また、観光客と接する人のおもてなし力や自然・温泉街が持つ景観の魅力を向上させる取り組みを進めるとともに、外国人観光客の受け入れ体制を構築します。

## 主な取り組み

### 観光資源を活かした観光メニューの充実と効果的な観光情報の発信

- ・伊豆市ならではの観光資源を活かした特色ある観光メニューを造成し、関係機関が一体となって誘客事業を展開します。
- ・観光圏構想や伊豆半島ジオパーク構想など、近隣市町との連携による誘客事業を推進します。
- ・観光情報をタイムリーに提供できるシステムを構築し、効果的に発信します。

### 伊豆魅力(三カ)プロジェクトの推進

- ・市内の豊富なスポーツ施設を活用して、合宿や全国レベルの各種スポーツ・レクリエーション大会の誘致を促進し、交流人口の増大を図ります。

### 地域のおもてなし力の向上と魅力ある景観づくり

- ・観光ボランティアガイドなど、観光案内の人材を育成します。
- ・増加が見込まれる外国人観光客が伊豆市を満喫できる受入体制を作ります。
- ・観光客が、再び訪れたいくなるよう、自然や温泉街など魅力ある景観づくりを進めます。